

資質の向上に関する指標モデルについて

令和6年3月
佐賀県保育幼児教育センター

はじめに

保育幼児教育センターでは、園長(所長)、幼稚園教諭・保育士・保育教諭自らが生涯にわたって、キャリアに応じて求められる資質の向上に努められるように「佐賀県資質の向上に関する指標（以下、「指標」）モデル」を策定しました。

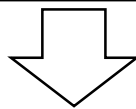
各施設の設置者が指標の策定をするに当たっては、園の教育目標、建学の精神、各市町の教育施策、保育者育成に対する考え方、園の実情等に基づき、本指標モデルをご活用ください。

【キャリアパス】※1

キャリアパスを「職位等」で設定しています。

経験年数を基盤としながら、年数では測れない経験値を加味した設定です。

※1 「キャリアパス」：その職や立場に就くために必要な資質・能力の順序を示したもの。



○資質の向上に関する指標モデルのキャリアパス

キャリアパス	職位等	採用前	新規採用 ～概ね3年	職務分野別 リーダー等	専門 リーダー等	副主任保育士 副主任保育教諭 中核リーダー等	副園長・教頭 主幹保育教諭 主任保育士	園長 所長
--------	-----	-----	---------------	----------------	-------------	------------------------------	---------------------------	----------

【キャリアステージ】※2

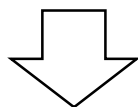
ライフステージを基盤とし、園長(所長)、幼稚園教諭・保育士・保育教諭という高度専門職としての職責、経験、適性に応じるためのキャリアステージを設定しています。

保育者（幼稚園教諭・保育士・保育教諭）のキャリアステージは、小学校や中学校、高等学校等の教員と同様に、単に年齢や在籍年数で区切られるものではありません。

各設置者の育成の考え方をもとに、それまでの経歴や経験等を考慮し、保育者自身が自らのキャリアステージを自覚していくことになります。

指標に示す内容を達成している状況であれば、経験年数に関わらず次のキャリアへ進んでいけるよう「学び続ける」ための設定です。

※2「キャリアステージ」：経験年数を節目とするライフステージを基盤とし、達成状況を節目として設定したもの



○資質の向上に関する指標モデルのキャリアステージ

養成期	幼稚園教諭・保育士・保育教諭等				副園長・教頭等	園長・所長	
	基礎期	深化期	充実期	発展期	熟達期	深化・充実期	発展期